

泰日協会学校（バンコク日本人学校）学校だより
Thai Japanese Association School

夢や希望をもって前進

令和5年
第4号

〈メールアドレス〉
<https://www.tjas.ac.th>
〈電話番号〉
02-314-4151

行事で前進！

新型コロナウイルスの規制が緩和され、バンコク日本人学校では、コロナ禍以前に近い形で学校運営ができるようになってきました。今後も来賓や保護者の方々に来校していただき、子供たちの学校での様子を見ていただく予定となっております。また、ゲストを招いての授業を行うことも可能となっております。今年度は、保護者の皆様に来校をお願いする機会がありますので、ご協力をお願いします。

さて、6月14日（水）から16日（金）の2泊3日で、5年生が臨海学校でチャムに行ってきました。5年部では、チャム臨海学校のめあてを「一致団結して楽しく学ぼう」として、一人一人にめあてをもたせ、先生方と子供たちが準備を進めてきました。5年生の各教室からは、子供たちが楽しそうに友達と協力したり、先生方と係活動を進めたりする姿が見られました。準備から子供たちも先生方からもめあてである「一致団結」を感じ、臨海学校の成功を予感していました。



砂の芸術祭の様子



キャンプファイヤーの様子

なりました。2日目は、それぞれの役割を果たし、それぞれの個性を発揮する活動となりました。キャンプファイヤーでは5年生の参加者全員が手をつないで一つの円を作り、フォークダンスを踊りました。

3日目は、プラータピアン作りです。ホテルのスタッフに作り方を教えてもらいながら作業を進めていました。友達同士で教えあったり、スタッフに

1日目は、オリエンテーションやクラスレクを行いました。オリエンテーションでは、グループに分かれ、クイズやゲームを行いました。どのグループもけんかすることなく協力して楽しんでいました。

2日目は、砂浜で砂の芸術祭、それぞれお気に入りの場所で、絵手紙展覧会を行いました。夜には、キャンプファイヤーで子供たちの気分は最高潮と



プラータピアン作りの様子

作り方を聞いたりしながら作業を進めました。お家に持ち帰っている子もいます。お土産になったと思います。

3日間の集団宿泊的行事で、5年生の子供たちは目を輝かせながら、めあてをもつことの大切さや友達を思いやることの大切さなど、様々なことを学んだはず。また、「一致団結して楽しく学ぼう」のめあてを達成し、今年度の臨海学校は大成功となりました。

学習指導要領の特別活動編に「夢や希望は、明日を生きていく原動力となるものである。」という一文があります。本校の学校教育目標「夢や希望をもって前進」と通じるものがあります。

5年生は、臨海学校を通して、協力・役割・責任・公共のマナーなどを楽しみながら体感し、一回り大きく成長し、将来の自分に前進することができました。

学校行事で、子供たちは鍛えられます。また、子供たちの心や体に潤いを与え、生き生きとした学校生活になります。今後、他学年も学校行事を通じて、子供たちの成長を促し、「夢や希望をもって前進」できるよう教職員一丸となって取り組んでいきます。今後とも教育活動に対するご理解とご協力をお願いします。



食事会場の様子